

事業所名		児童発達支援・放課後デイサービスすまいる				支援プログラム（参考様式）		作成日		2025 年		3 月		1 日	
法人（事業所）理念		・Mission・・・より良い未来への一歩を提供する ・Vision・・・安心、安全、透明性の追求 ・Value・・・今できることからスピード感を持って対応する													
支援方針		○一人ひとりの特色に合わせた支援の提供 ○重症心身障がい児の特性に配慮した支援の提供 ○安心して過ごせる生活の提供と5感を通じて様々な体験の提供 ○ご家族との連携を図り、共に子ども達の成長を見守ります。													
営業時間		9 時 0 分から 18 時 0 分まで				送迎実施の有無		あり		なし					
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	○日々のバイタルチェック・全身状態や呼吸状態の細やかな観察をすることで体調を安定させ通所できるように支援していく。 ○子ども達のこころもからだもリラックスできる、快適で心地よい環境作りを提供していく。													
	運動・感覚	○さまざまな感覚を通じて学びや楽しみを得るように工夫していく ○障がいの特性に合わせた安楽な姿勢で楽しく活動に参加できるように状態に合わせたポジショニングを行っていく。 また、医療的ケア児などは朝の会や活動前にまどのマッサージや排痰ケアを行い心身ともにリラックスして参加できるようにしていく。													
	認知・行動	○認知の特性についての理解と対応 ○朝の会や帰りの会など毎日行うことをルーティン化させていくことでイメージを持たせ見通しが作れるように支援していく ○物事に入る前にまずは実物を提示して声掛けをし感触や感覚を感じてもらい繰り返す行うことで自ら興味・関心を持てるような支援をしていく。													
	言語 コミュニケーション	○他者とのコミュニケーションを拓くためにたくさん触れて関わりを楽しむ。 ○さまざまな表情・動作。発声の仕方などで自分の生誕を表現できるようにしていく。また、その気持ちを受け止め共感し予想して代弁をすることで気持ちの成長を促す。 ○物の様子などを目の前に提示し言葉にして伝えりことでその意味を結びつくようになり繰り返し伝えていく。													
	人間関係 社会性	○日々の生活や集団活動などお友達との関りの機会も増やしていき、しょくいんやお友達関係なく関わりを楽しんでいけるよう支援していく。 ○職員とたくさんふれあい声掛けをしていくことで信頼関係が作れるよう支援していく。 ○お友達の輪の中で過ごしお友達を意識しながら楽しく活動に参加できるようにしていく。													
家族支援		・障害所特性に配慮した家族環境の整備				移行支援		・就学に向けて相談事業所との連携を行い、子どものライフステージに合わせた支援に取り組む							
地域支援・地域連携		・保育所・学校・医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境調整などに関する相談援助などの取り組み				職員の質の向上		・事業所内研修・外部研修 ・療育、制度、5領域等にかかる読み合わせ等 ・定期的なミーティング							
主な行事等		行事だけでなく、通常の活動において季節に合わせた活動も記載可（節分・ひな祭り・ハロウィンパーティー・クリスマス会・夏の水遊び等、季節に応じた活動など）													